

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

ドルレアルスポット相場は連日安値を更新する展開。COPOMで政策金利が据え置かれたことを受け、昨日もレアルは取引開始直後から対ドルで売りが優勢となり、次の節目として意識されていた3.80を難なく突破。一時3.81台半ばまでレアル安が進行した。中銀が2014年10月に始まった利上げサイクルの休止を示唆したことが、投資家のレアル売りをさらに誘発させた側面があろう。声明文では、「マクロ経済シナリオ、インフレ見通し、足許のリスクバランスの評価に基づき、政策金利を14.25%で据え置くことを全会一致で決定し、(金融政策姿勢について、引き締めないし緩和の)バイアスはない。16年末までにインフレ率が目標まで収斂するには、十分に長い期間この金利水準を維持することが必要」との見解が前回同様維持された。通貨安懸念がインフレ率を高止まりさせ、声明文に反して中銀が追加の政策対応を打ち出す可能性も捨てきれないが、多くの市場参加者は厳しい景気見通しが通貨安懸念を上回り、2016年のいずれかの時点まで政策金利を据え置くと見ている。

Levy財務相の辞任観測がマーケットで浮上していることもレアル売りの一因となっているが、ブラジル政府は昨日、「Levy財務相が引き続きマクロ経済政策の指揮を執る」と述べ、辞任観測を否定した。

■ マーケットデータ

Indicator	Unit	9月2日	9月3日	前日比	8月3日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7611	3,7403	-0,0208	3,4511
	対円	JPY	32,02	32,11	+0,09	35,92
	対ユーロ	BRL	4,2194	4,1623	-0,0571	3,7803
円	対ドル	JPY	120,33	120,07	-0,2600	124,03
	対ユーロ	JPY	135,10	133,56	-1,54	135,82
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	46.464	47.366	+902	50.138	-2.772
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	376,2	369,8	-6,4	299,5	+70,3
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	14,75	14,74	-0,01	13,16	+1,58
DI Future Oct16 (金利先物)	%	14,89	14,75	-0,14	13,90	+0,85
3 Months US Dollar Libor	%	0,333	0,334	+0,001	0,304	+0,030
CRB Index (国際商品指数)	Index	196,8	198,5	+1,7	199,3	-0,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

